



◆ 流サ連講演会 ◆

フェイスブックにも更新しましたが、8月4日（土）流サ連（流山市手話サークル連絡協議会）へ。「県サ連とは？」をテーマに外口会長が講演をしてきました。

暑い中にもかかわらず、たくさんの方にお集まりいただきありがとうございました。



↑ 講演終了後の交流会での 1 枚



◆ 第二回役員会（県サ連） ◆

8月5日（日）第二回県サ連役員会がセンター和室で行われました。役員会後に手話を考えるフォーラム第2分科会で行う「DIG（ディグ）」のシミュレーションも行い、外の猛暑同様、室内もつつい熱がはいりました。

役員会議事

★ 手話を考えるフォーラム ★

- 第2分科会の進行や備品等の確認を行う。
- 役員会終了後のDIG（ディグ）シミュレーション状況を見て、司会・助言者で調整。

★ 流サ連講演会 ★

- 外口会長が「県サ連とは？」というテーマで講演を行った。
フェイスブックにも記事をアップ済。

★ 出納帳について ★

- 県サ連設立以来会計担当者が歴代の出納帳、領収書を引き継いでいるがそのまま持っている物なのだろうか？
- 一般的な保管期間は5年。会則に規定がないので1度総会にかけて意見を聞く。

★ 県サ連 HP への行事掲載 ★

- 掲載したい行事がある場合は会長へ。



※役員会終了後のDIGシミュレーションの様子はフェイスブックにアップされています。

◆ 手話を考えるフォーラム【第2分科会】予習 ◆

手話を考えるフォーラムに申込んだものの・・・
DIG（ディグ）って何？難しいのかな？などなど
心配なあなた。今回はケンちゃん・レンちゃんが
第2分科会のDIGの手順を紹介！



ディグ DIGとは？ 災害図上訓練

私たちが1度は体験したことがある避難訓練とは違い、
座ったままできる訓練です。

地図に様々な情報を書き込んで、災害が起きた時に家は
どんな状況になるか？家族はどこにいるのか？などを想像
して命を守る方法を考えます。

みなさんの想像力が大事です。

【DIGの手順】

①地図にマジックで色を塗ろう

- 鉄道⇒黒マジック
- 河川・海・池などの水辺⇒青マジック
- 国道・県道⇒茶マジック
- 幅の狭い道路⇒ピンクマジック
- 広場・公園⇒緑マジック
- 火災の延焼を食い止めてくれそうな地域
⇒紫マジック

②シールを貼る

- 自宅⇒白シール ○
- 病院・役場⇒青シール ●
- 避難所・コンビニなど役立つ建物
⇒緑シール ●
- 要配慮者宅⇒黄シール ●

③その他

危険な場所など気になる情報は付箋紙に書いて貼る



※これは例です。当日の地図ではありません。

色を塗って、シールを貼ると、
わかりやすいわね！

災害発生！

月曜日の午前9時半

普段、あなたは何をしていますか？

続きはフォーラムで！

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行：千葉県手話サークル連絡協議会 責任者：外口晴久